

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	ココモネ（放課後等デイサービス）		
○保護者評価実施期間	2024年 12月 1日		2024年 12月 17日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	47人	(回答者数) 22人
○従業者評価実施期間	2024年 11月 21日		2024年 11月 30日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	11人	(回答者数) 9人
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 23日		

○ 分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	長期休み、土曜日の活動が充実している。	学休日や長期休暇等は外出や買い物体験、調理体験等の活動を行っている。公共でのマナーや、社会に出た際に必要となることなどが身に着けられるように様々な体験、経験ができるよう工夫している。	子どもたちにとって今後社会に出た際に、身に付くと良い活動内容をさらに取り入れていく。
2	子どものやりたいこと、挑戦したい気持ちを大切にしている。	一人一人のやりたい事を、一人一人のペースに合わせて経験、体験できる。	一人一人の気持ちを大切に、子どもたちの成長やニーズに応じた活動を取り入れ寄り添いながら支援していく。
3	体を思い切り動かして活動できる。	室内、屋外ともに広さを十分に確保している。	安全に配慮しながら自然の中でのびのびと活動している。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の場を設ける。	児童発達支援と放課後等デイサービスの保護者合同での開催となっており、幅広い交流はできている。 児童発達支援のみ、放課後等デイサービスのみでの交流の場もあれば同年齢での悩みや困りごとを共有できる。	同年代のお子さんを持つ保護者同士の交流が図れるように、児童発達支援のみ、放課後等デイサービスのみと分けて実施する。
2	防災訓練、緊急時対応の周知。	実施する曜日を限定してしまうことで、利用日に当てはまらない場合、訓練に参加できるメンバーが限られてしまい、曜日及び参加するメンバーに偏りが出てしまう。	避難訓練（引き渡し訓練）の週を1週間設ける等、すべての利用者に対して実施できるように日程を調整する。
3	けがや体調不良の場合の説明、連絡方法。	個々で活動している事も多いため、スタッフ間で怪我や体調不良時の対応について周知する。 保護者へのスムーズな連絡を行う。	体温が37.5℃以上、また普段と様子が異なる場合は保護者への連絡を迅速に行う。